

# 岐阜県 美濃市

課題
1 美濃の特産物としての認知度不足 2 需要と供給のミスマッチ 3 仙寿菜のブランド化(仙寿菜の安全性・仙寿菜の成分分析)

実現を目指していく地域のイメージ
仙寿菜の生産普及とブランド化を実現し、仙寿菜を中心とした農業生産、販売、食と健康等の様々な地域活動を産学官で連携しながら活発化し、地域の活性化を目指す。



## 調査事業の概要



## 対応策の提示

＜これまでのノウハウ、対応策＞

- 1 美濃市、岐阜大学、生産者で美濃仙寿菜生産者組合の立ち上げ、仙寿菜の登録商標利用許諾契約を締結
- 2 美濃市広報にて仙寿菜のPR活動
- 3 美濃市内の道の駅にて仙寿菜の販売

＜調査事業によりとりまとめたノウハウ、対応策＞

今回の調査事業により、仙寿菜の栄養成分と栽培管理システムの整備による他の野菜との差別化や消費者対象のアンケートからの仙寿菜の色に惹かれ購入したという結果より、仙寿菜のPRポイントは、「栄養素」、「安全・安心」、「色」と明確化することができた。次年度の販売でこのPRポイントを前面に出して販売していくことで販売促進やブランドイメージを消費者にもってもらおうことが狙いである。

商品のPRポイントを明確にし、販売の方向性を決定していくことが大切である。

＜今回の調査により得られた新たな課題＞

- 1 仙寿菜のPRポイントを前面に出したPR(料理コンテスト開催・県外でのPR活動)
- 2 仙寿菜生産者の拡大
- 3 仙寿菜の加工品開発(6次産業化)